

2022年度 一般財団法人知多地区勤労者福祉サービスセンター事業計画書

新型コロナウイルス感染拡大により地域の多くの事業活動に大きな影響を及ぼし、未だに収束の見通しが立っていない状況である。しかしながら、こうした非常に厳しい状況の時こそ、個々の中小企業では実施が難しい多様な福利厚生サービスを、スケールメリットを活かして高い水準で実施する必要がある。そこで、従来のイベントと近場や家族単位で楽しめる事業を組み合わせることで、その時々状況に対応する事業を展開し、地元事業所やそこで働く人々が元気を取り戻せるよう取り組んでいく。

1 在職中の生活安定に係る事業

(1) 共済給付事業(慶事給付を2021年度から実施)

互助の精神に基づき、会員やその家族にお見舞い事やお祝い事があったときの給付を行う。

お見舞い給付事業については、全国勤労者福祉・共済振興協会の自治体提携慶弔共済保険契約を締結し、お祝い給付事業については、独自共済にて実施する。

① 共済事業の概要

会員数(年間延人数)	126,000人 (月平均 10,500人)
共済保険(掛金年額)	26,838,000円 (1人当たり月額213円)
独自共済(慶事祝金年額)	2,500,000円 (1人当たり月額約20円)

② 共済給付

		給付事由	給付金額(円)	見込件数(件)	
全 労 済 協 会 共 済	傷 病	休業 14～29日	10,000	80	
		休業 30～59日	15,000	65	
		休業 60～89日	20,000	25	
		休業 90～119日	30,000	16	
		休業 120日以上	40,000	30	
	障 が い	本人65歳未満	交通事故	700,000 以内	1
			不慮の事故	600,000 以内	1
			疾病(重度障がい)	500,000	1
		本人65歳以上	交通事故	700,000 以内	
			不慮の事故	600,000 以内	
			疾病(重度障がい)	250,000	
	死 亡	本人65歳未満	交通事故	700,000	
			不慮の事故	600,000	
			疾病	500,000	10
		本人65歳以上	交通事故	700,000	
			不慮の事故	600,000	
			疾病	250,000	14
				配偶者	50,000
			子	30,000	5
			親	10,000	280
住 宅 災 害	火災等	建物・家財の損害50%以上	500,000	1	
		建物・家財の損害20%未満	100,000	1	
	自然災害	建物の損害70%以上	150,000	1	
		建物の損害20%未満	15,000	3	
			同居親族の死亡	20,000	
独 自 共 済	祝 金	結婚祝金(会員の法律上の結婚)	10,000	80	
		出生祝金(会員又は配偶者の出産)	10,000	170	
		合 計		804	

(2) 融資斡旋事業

東海労働金庫と提携し、低利で手軽な生活、教育、住宅資金等の融資を斡旋する。

2 健康維持増進に係る事業

会員の日頃の健康管理、健康の維持増進活動、心身の悩み事相談など、健康づくり全般に取り組む。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員
生活習慣病予防受診助成	通 年	8,000	4,380人 (4,550人)
24時間電話健康相談	通 年	年間契約料 300,000	100人 (100人)
※健康づくり助成券	通 年	2,000	20人 (20人)
常備薬斡旋	10月	500	2,000人 (2,000人)
健康増進ハイキングツアー	2月・4月	3,475	160人 (160人)

※健康づくり助成券:あいち健康プラザが実施する①健康づくり教室の受講

②トレーニング施設回数券の購入

③トレーニング施設定期券の購入

3 老後生活の安定に係る事業

明るく豊かな老後生活を送るため、老後の生活設計に必要な知識を習得する機会の提供や経済的安定を図るための生活、年金相談などに取り組む。

事業内容	実施時期	予定人員
ライフプラン講座開催	2月	40人 (40人)

4 自己啓発に係る事業

会員の自己研鑽を図るため、通信教育講座等への参加費の一部を助成する。

事業内容	実施時期	助成額(円)	予定人員
夜間大学・定時制高校・専門学校卒業祝金	通 年	20,000	4人 (4人)
NHK学園受講助成	通 年	3,000	3人 (3人)
大学公開講座等受講助成	通 年	3,000	12人 (12人)

5 余暇活動に係る事業

会員が、安価でしかも趣味に合わせて参加できるよう、幅広い事業展開をする。

①自主企画事業

事業内容	実施時期	募集人員
さかなのつかみ取り&バーベキュー	5月	350人 (350人)
初夏のグルメ&体験ツアー	6月	80人 (80人)
体験教室	7月・9月・2月	320人 (340人)
社会見学ツアー	8月・12月	240人 (240人)
バスツアー(京都等フリータイム)	10月	500人 (500人)
ハッピーフェスタ	11月	300人 (300人)
いちご狩り	12月～2月	2,000人 (1,500人)
ボウリング大会	3月	150人 (150人)
推奨バスツアー	通 年	800人 (800人)
ホテル等ランチ利用助成券	通 年	3,500人 (5,500人)

②入場券等斡旋事業

事業内容	実施時期	対象数
ナゴヤドームシーズン券	4月～10月	1,104枚 (1,104枚)
Jリーグ入場券	通年	120枚 (120枚)
コンサート・観劇等入場券	通年	6,000枚 (7,000枚)
各種施設利用助成券	通年	61,800枚 (68,000枚)
なばなの里入場券	10月～5月	1,000枚 (1,000枚)
アンパンマンミュージアム入場券	通年	1,000枚 (1,000枚)
夏季保養施設補助(宿泊)	7～8月	150組 (150組)
夏季保養施設補助(日帰り)	7～8月	150組 (150組)
宿泊補助	通年	6,600枚 (6,700枚)
各種グルメカード	通年	1,200セット (3,600セット)
KFCパーティバーレル	11月	400枚 (500枚)

6 財産形成に係る事業

財産形成に係る各種情報を、会報等を通じて提供する。

7 各種会議の開催

(1) 評議員会

一般財団法人定款に基づく定時評議員会を、年1回開催する。

(2) 理事会

一般財団法人定款に基づく通常理事会を、年2回開催する。

(3) 運営連絡協議会

知多5市5町の労政担当課長で構成する運営連絡協議会を、年3回開催する。

8 その他基本目的を達成するための事業

(1) 広報事業

- ・わーくりいニュースを年間11回発行する。
- ・ホームページによる最新情報の提供に努める。

(2) 会員拡大推進事業

- ・スケールメリットを生かした、事業展開を図るため会員拡大に努める。
- ・新規会員募集特別月間(10月～12月)を設定し、市町及び商工会議所・商工会と連携した会員拡大事業を実施する。